

計画事業番号	00375	事務事業名	小中学校周辺環境整備事業	担当部署	教育部教育総務課	電話	4815
--------	-------	-------	--------------	------	----------	----	------

【基本情報】

事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		根拠法令等	学校教育法			
事務事業開始年度	平成27年度		個別計画等	北広島市教育基本計画 2011-2020			
〃 終了予定年度							
ソフト・ハード区分	ソフト事業	会計区分	一般会計	補助単独区分	単独	新規継続区分	継続

【事業概要】

1 総合計画体系	(第 2 章) 人と文化を育むまち						
	(第 2 節) 信頼され、魅力ある学校づくりの推進						
	(施策 2) 教育環境の整備						
2 対象	市内小中学校						
3 目的と内容	市内小中学校敷地内にある駐車場舗装やグレーチングなどの外構工事、屋外物置などの付属建築物及び屋外施設(遊具、グラウンド散水栓、テニスコート、フェンス、防球ネット等)を計画的に更新する。 【前回推進計画からの変更点】 H29からグラウンド散水栓設備及び屋外物置更新の追加						
4 実施内容(手段)	28年度まで	北の台小学校屋外物置修繕 各小学校の遊具の塗装塗替え及び基礎盛土 小学校11校に遊具新設済み					
	29年度	・小学校(3校遊具新設予定) 双葉-クライミング、緑ヶ丘-西部-登り棒を設置予定 ・中学校(2校周辺環境整備) 広葉-屋外物置修繕、西の里-グラウンド散水栓設置工事					

【事業の計画・実績】

平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
計画	実績	計画	計画	計画	計画	計画	計画
学校周辺環境整備 遊具新設 駐車場等周辺整備	小学校遊具新設 ・大曲・西の里-ブランコ ・東部・北の台-トライアル ター ・大曲東-ステッパー	学校周辺環境整備 小学校遊具新設 駐車場等周辺整備 グラウンド散水栓整備 屋外物置更新 グレーチング修繕	学校周辺環境整備 小学校遊具修繕 駐車場等周辺整備 グラウンド散水栓整備 屋外物置更新	学校周辺環境整備 小学校遊具修繕 駐車場等周辺整備 グラウンド散水栓整備 屋外物置更新	学校周辺環境整備 小学校遊具修繕 駐車場等周辺整備 グラウンド散水栓整備 屋外物置更新	学校周辺環境整備 小学校遊具修繕 駐車場等周辺整備 グラウンド散水栓整備 屋外物置更新	学校周辺環境整備 小学校遊具修繕 駐車場等周辺整備 グラウンド散水栓整備 屋外物置更新

【評価結果・評価コメント】

総合判定		平成30年度に向けた具体的な方向性		評価区分
前年度 2次評価	現状継続	現状継続とする。		
1次評価	現状継続	各小中学校の設備等に老朽化が目立ち早急な対応が急務となっている現状があることから、安全点検等を行いながら、計画的に整備する。		
2次評価	現状継続	現状継続とする。		

【事業費の推移】

(単位:千円)

			平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
決算額、当初予算額又は推進計画額			5,713		10,184		6,465		6,465	
事業額	直接事業費	国支出金	0		0		0		0	
		道支出金	0		0		0		0	
		地方債	4,200		0		0		0	
		その他特財	0		0		0		0	
		一般財源	1,513		10,184		6,465		6,465	
	① 合計	5,713		10,184		6,465		6,465		
人件費 (左側:一般、 右側:再任用)	② 人数(年間)	0.05	0.00	0.05	0.00	0.05	0.00	0.05	0.00	
	③ 1人当り年間平均人件費	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500	
	④ =②×③	420	0	420	0	420	0	420	0	
	総事業費①+④	6,133		10,604		6,885		6,885		

【評価指標】

指標名		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
活動指標	①実施校	目標値 実績値	校	5 5		
	②	目標値 実績値				
	③	目標値 実績値				
	④	目標値 実績値				
成果指標	①	目標値 実績値				
	【指標の定義(算式等)】					
	②	目標値 実績値				
	【指標の定義(算式等)】					
	③	目標値 実績値				
	【指標の定義(算式等)】					

【評価項目】

チェック項目	評点	コメント
妥当性 ・税金を使って行うこと(補助すること)が妥当ですか？ ・上位の施策への貢献度は大きいですか？ ・特定の団体の利益に偏っていませんか？ 【評点欄】3妥当、2どちらかという妥当、1妥当でない 【コメント欄】理由を記入	3	学校設置管理者として、周辺の環境整備については必要な事業である。
達成度 ・計画どおりに成果があがっていますか？ 【評点欄】3あがっている、2どちらかといえばあがっている、1あがっていない 【コメント欄】理由を記入	2	小学校遊具新設に関しては、概ね成果が向上している。しかし、周辺環境整備としては、予算不足によりあまり良い成果が出ていない。
成果向上 ・成果が現状よりも向上する可能性がありますか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】成果を向上させるための方策、代替策を記入	2	予算の増額があれば、計画通り成果が向上する余地はある。
経済性 ・現在の成果を落とさずにコスト(予算・所要時間等)を削減するための方法はありませんか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】コストを削減するための方策、補助金の減額・削減について具体的に検討し、検討内容を具体的に記入	3	市内に公園管理等の業者が存在し、契約については入札等をしているので、これ以上のコスト削減は困難である。

【法律で実施が義務付けられている事務事業か】	<input checked="" type="checkbox"/> 法律の義務付けあり <input type="checkbox"/> 法律の義務付けなし
------------------------	--

【民間活力の活用性評価】 (事業担当部局が評価)	<input type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働が可能である。 <input checked="" type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働の可能性はない。
-----------------------------	--